自律型プロファイリングフロート

APEX

The World's Most Versatile Drifting Profilers

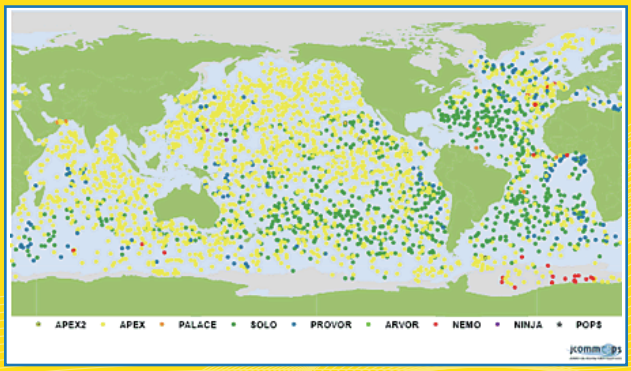
APEX(Autonomous Profiling Explorer) は、 アルゴ計画で最も活躍している自律型漂流フロートです。 これまで 8000 台以上の APEX が世界中の海に展開されてきました。

APEX はユーザーが任意に設定した水深まで潜り一定期間漂流した後、観測水深から上昇しながら海中データを収集します。
収集したデータは、 アルゴス衛星またはイリジウム衛星システムに送信され、ユーザーに送られます。 データ送信後、APEX は再度潜行し、この一連の作業を繰り返し行います。

酸素センサーやクロロフィルセンサーなど多様なオプションセンサーを持っており、 用途に合わせたカスタマイズが可能です。

アルゴ計画とは…

アルゴ計画は、 世界気象機関 (WMO)、 ユネスコ政府間海洋学委員会 (IOC) 等の国際機関および 各国の関係諸機関の協力のもと、 全世界の海洋の状況をリアルタイムで監視・把握するシステムを構築する 国際科学プロジェクトです。
日本では、外務省、文部科学省（実施機関：海洋研究開発機構）、水産庁、国土交通省、気象庁、海上保安庁 が協力してアルゴ計画を推進しています。

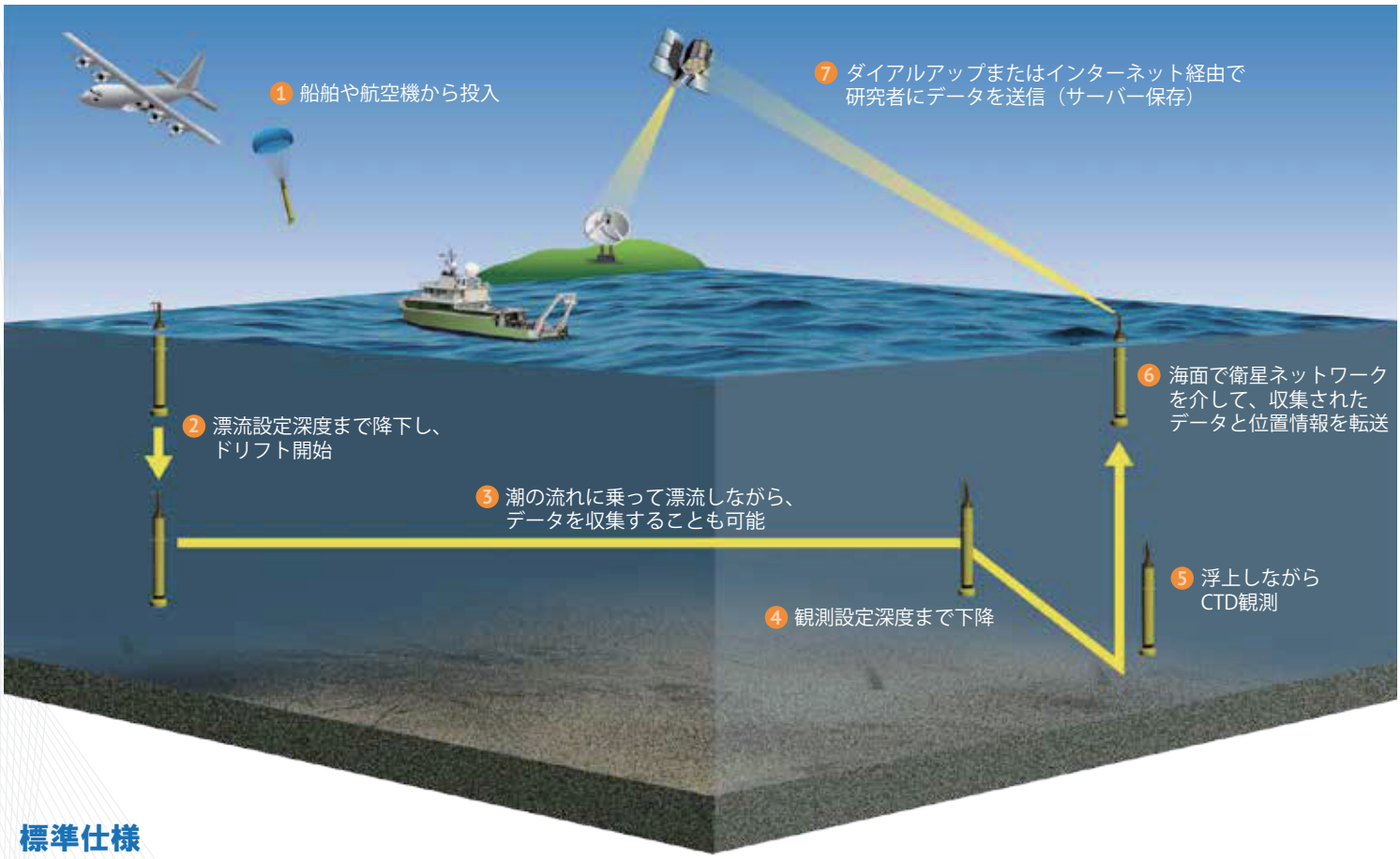


HSD
株式会社ハイドロシステム開発

TELEDYNE WEBB RESEARCH
A Teledyne Technologies Company

APEX

自律型プロファイリングフロート



標準仕様

最大深度	2000m
寿命	150プロファイル以上@アルカリバッテリー 300プロファイル以上@リチウムバッテリー
寸法	L127cm × φ16.5cm（アンテナ、安定板除く）
重量	25kg
主な機能	パーク＆プロファイル、アイスディテクション

標準センサー

CTD	Seabird Electronics SBE 41CP、RBRargo CTD

オプションセンサー

- JFEアドバンテック RINKO ARO-FT
- Aanderaa Optode 4330MP
- RAFOS
- Wet Labs FLBB/FLBBCD
- Seabird Electronics Float Deep SeaFET
- SATLANTIC Deep SUNA
- EM（電磁流速計）オプション

など

設定変更パラメーター

- 観測深度
- 漂流深度
- 観測周期
- 海面滞在時間の上限
- 浮上開始時刻
- 海面浮上時のテストメッセージ発信間隔
- 最深度でのピストン位置
- 漂流深度でのピストン位置

など

カスタム例

BIOGEOCHEM

Mixing and Vorticity

TELEDYNE WEBB RESEARCH
A Teledyne Technologies Company

Teledyne Webb Research 社日本代理店
HSD 株式会社ハイドロシステム開発
www.hydro-sys.com

東京支店
〒132-0025
東京都江戸川区松江 6-7-22
TEL：03-3652-8156
FAX：03-3652-8106
Email：info@hydro-sys.com

大阪本社
〒552-0007
大阪府大阪市港区弁天 6-3-4
TEL：06-6576-8106
FAX：06-6576-8108

※仕様は予告なく変更されることがあります。

2023/03/31